

令和6年度（2024年度）ST（スーパーティーチャー）の紹介

氏名（ふりがな）：後藤 裕市（ごとう ゆういち）
教科（科目）：理科（生物）
勤務校：熊本県立宇土中学校・宇土高等学校

1. 自己紹介、プロフィール

大分県出身。神奈川県公立高校での勤務を経て、熊本県で採用されました。主に、生徒の学びを中心に据えた授業デザインとして探究の「問い」を創る授業の実践や、探究活動のプログラム開発とガイドブック・評価の開発をしてきました。「生徒を学問の入り口へ案内する」ことを大事に、キャリア教育の視点も含め、様々な分野、関係機関等と連携した教育実践を行っています。

2. 研究テーマや授業等での取組（心がけていること）

生徒が主体的に学びを深めるために、どのような探究の「問い」が有効か、どのような教材・教具が必要か、どのような場面を設定するかの視点を大事にした授業デザインを心がけています。生徒の学びや変容が可視化できるような評価の開発も意識しています。授業での学びが探究活動に拡がり、キャリア形成の一部につながるような教育実践を目指しています。

3. 研修・講演、情報提供が可能なテーマや事項

- ・探究型授業や探究活動をテーマにした各校、各授業のねらいに応じたワークショップ型研修
- ・探究型授業の実践、探究活動のプログラムと評価の開発・観点別評価の運用に関する講演
- ・探究活動の発表会時の助言、探究活動の観点・ルーブリック作成ワークショップ（生徒対象）
- ・コンピテンシーベースの学びを展開するための教育実践に関する話題提供
- ・進路、キャリア×探究の視点での教育活動、資質・能力の育成に資する話題提供

4. これまでの主な活動実績（過去3年[R3~R5]の主な実績）

【講演講師】	【訪問・授業視察・授業公開】
R6.2 IGS(株)主催「客観性を踏まえた研究成果へと導く教育データの活用」	毎年、7月（夏）、2月（冬）の2回、
R6.2 福井大学連合教職大学院実践研究福井ラウンドテーブル	探究の「問い」を創る授業・授業研究会
R5.12 KIISA プロジェクト主催「探究活動と地域連携を考える」	を実施。宮城（多賀城・宮城第一）・福井
R5.11 Benesse コーポレーション主催 進路・キャリア×探究セミナー	（教育委員会）・茨城（並木中等）・愛知
「これからの進路指導・総合的な学習の時間について考える」	（明和・名城）・京都（教育委員会）・広島
R5.10 九州大学：アントレプレナーシップ・キャリアデザイン	（呉三津田）・愛媛（宇和島東）・宮崎
R5.8 IGS(株)主催探究学習の成果を最大化する評価とフィードバック(熊本)	（五ヶ瀬）・山口（文洋）長崎（猶興館）
R5.7 IGS(株)主催「探究学習におけるコンピテンシー評価の活用とその効果」	鹿児島（薩摩中央・池田・錦江湾）・神奈川
R4.11 IGS(株)主催「生徒の可能性を広げる指導と評価の実現（福岡）」	（厚木）・沖縄（球陽）・熊本（済々黌・東稜・玉名）など
R4.7 熊本マイプロジェクト探究勉強会 2022	
【職員研修講師】	
R6.1 兵庫県立豊岡高等学校豊高アカデミア教員交流会講師「探究における指導力の向上を目指して」	
R5.10 商業関係公立高等学校主幹教諭及び学科主任研修会「観点別評価の適正な実施に向けたワークショップ」	
R5.7 熊本県農業・工業・商業関係高等学校副校長・教頭等研修会「探究の「問い」を創る授業及び観点別評価」	
R5.6 熊本市立必由館高等学校「生徒の資質・能力の育成とその適切な評価の実現に向けて」	
R4.2 千葉県市川高等学校授業研究会「課題研究につながる授業・探究の「問い」を創る授業」	
R4.2 熊本県立鹿本高等学校	
R3.10 東京都立多摩科学技術高等学校	

5. 学校や関係 HP のリンクなどアドレス

熊本県立宇土中学校・宇土高等学校 HP
<https://www.uto-sh.com/>

スーパーティーチャーHP

<https://www.uto-sh.com/super-teacher.html>

